



まちひと百景

古丹別中学校 75年の歴史に幕

昭和22年に苫前・力屋中学校と共に設立された古丹別中学校。

地域の人々・伝統・文化に触れながら歴史を紡ぎ、これまでに4,659名の卒業生を送り出してきた古丹別中学校が、今月末をもって苫前中学校との統合により閉校になると思うと、学び舎の一つがなくなることに寂しさを感じる。

卒業生・在校生ともに古中で学んだことを忘れずにそれぞれの道を歩んでもらいたい。

- 特集 古丹別中学校閉校記念・・・2～5
- シリーズ苫前商業高等学校 ほか・・・6
- 健康ばんざい・・・7
- 介護保険ガイド・・・8
- 国民年金 ほか・・・9
- とままえ社協だより・・・10～11
- 学びの広場・・・12
- 住まいる情報・・・13～15
- 小学生ギャラリー・・・16



まちの人口

人口/2,831人 (男/1,377人：女/1,454人)
世帯数/1,471世帯 (2月28日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

75年間ありがとう 古丹別中学校 閉校



閉校記念式典 惜別の会

2月11日(土)古丹別中学校(西條直志校長)の閉校記念式典が町と教育委員会主催のもと町議会議員や古丹別中学校の歴代校長らを来賓として迎えて開催された。

閉校式典では、はじめに物故者への黙祷が捧げられ、続いて、福士町長から式辞が、西條校長から学校長挨拶が述べられた。

来賓挨拶では、浅野貴博道議会議員、川村秀明道教育庁留萌教育局長、阿部俊一苦前町議会議員長の3名がそれぞれ挨拶を述べた。

生徒からのお別れの言葉では、今年度の前期生徒会長を務めた池田倅さんが演台に立ち、閉校への寂しさとこれまで支えてきてもらった人々への感謝を述べていた。

式典終了後には、閉校記念事業実行委員会主催で惜別の会が開催され、古丹別中学校卒業生である丹羽政彦さんのスピーチに75年間を振り返るスライドショー、最後には全校生徒33名による豊饒太鼓の演奏が披露された、大きな拍手が送られていた。

お別れの言葉



古丹別中学校
池田倅さん

今年度で役目を終える古丹別中学校ですが、この校舎で培われたことは引き継がれていくと信じています。
この校舎で、古丹別中学校の生徒として卒業するのは私たちの代で最後となり、この3年間私たちが古丹別中学校で楽しい学校生活を送ることができたのは、今まで学校に携わってきた全ての人のおかげです。

学校長挨拶



古丹別中学校
西條直志校長

今年度実施した卒業生による学校見学会では、中学時代を懐かしみ閉校を惜しむ声が多数聞かれ、学校という存在の大きさや価値を改めて感じた。
これまでの歴代の学校長や教職員、保護者や地域の方々のご支援・ご協力により、伝統が創られてきたものと思ひ、多くの方々の長年のご苦勞に心より感謝申し上げます。

式辞



苦前町
福士敦朗町長

今日まで輝かしい歴史や培われた伝統は絶えることなく、いつまでも受け継がれていくと確信します。卒業生は自らが選んだ道で、在校生は苦前中学校で多くの新しい友人と出会い「抱くは理想、磨くは知恵、ゆるぐことなき堅き意志」と校歌に謳われるように、古丹別中学校での教えを活かし、それぞれの目標に向かって邁進されることを切望します。

【沿革】古丹別中学校

- 昭和22年 開校
- 昭和32年 創立10周年記念式校歌制定
- 昭和34年 12期卒業生より校旗の寄贈
- 昭和51年 現校舎完成
- 平成9年 開校50周年記念式典挙行
- 平成10年 校舎大規模改修工事完了
- 令和5年 閉校記念式典開催（2月）
- 令和5年 閉校（3月）

古丹別中学校校歌

作詞 小田 観策
作曲 千葉日出城

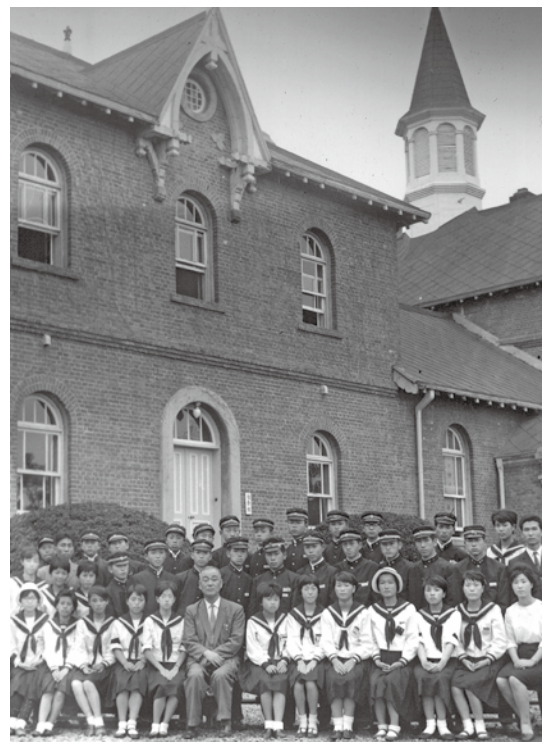
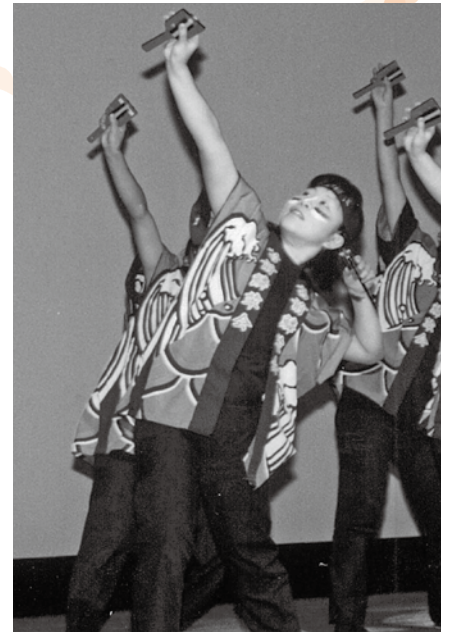
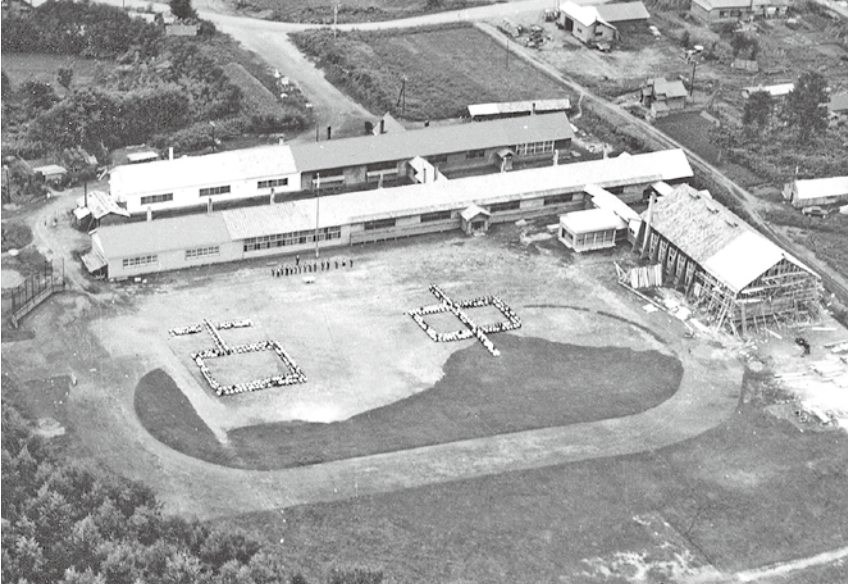
一 あしたに仰ぐ 蒼き空
さやかにのぼる 陽を受けて
心やしない 身を鍛え
抱くは理想 磨く知恵
努めざらめや 世々にかけて
我等の行手 末遠し

二 真昼みどりの 木々田畑
清く流るる 川水に
花咲く根ざし 培いて
守るは正義 自主の位置
励まざらめや 年三とせ
学びの道は はろばろし

三 夕べ円山 星つばら
希望の光 またたけば
ゆるぐことなき 堅き意志
求むる真理 拓く道
進まざらめや 少年の
我等の行手 果てもなし



思い出のアルバム





「地域連携委員会」

2018年に出された三菱UFJのシンクタンク調査。その中に、高校生と地域社会との関わりに係る実態調査がありました。

- ・高校において、学校の先生以外の地域の大人と交流・議論する機会があるのは2割に満たない。回答者の6割が「本気で接してくれる先生がいる」と回答する一方で、「本気で接してくれる地域の大人がいる」という回答は2割にとどまる。
- ・「将来自分の住んでいる地域のために役に立ちたいという気持ちがある」という回答は4割弱。
- ・高校時代を過ごした地域に、暮らしたり、何らかの形で関わりたいと考えている高校生は7割弱。地域社会や地域の大人との関係性が深いほど、定住意向が高まる傾向。

高校を地域に開かれた学び場として機能を持たせることを目標に、本校では地域連携委員会という組織があります。令和3年度に立ち上げましたが、まだまだ手探りしながらの毎日です。生徒も教職員も地域の一員として関わりたいという思いからスタートし、町のイベントやボランティアに参加したり、高校生カフェや自転車ツーリングなどを企画してきました。次年度からはコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）が始まります。これは学校と地域住民が力を合わせて、地域と一体となって学校の運営に取り組み、魅力ある学校づくりを進めることが目的です。

平成25年度に国土交通省が実施した「学校の有無が人口増減に与える影響」という調査があります。病院・診療所の有無と人口増減率は、有り無しでは0.2%の差であるのに対し、高校の有りと無しでは10.9%の差があるという結果が報告されています。本校は高校の存続を目指して全国募集を開始しました。しかし、これから目指すのは、存続ではなく、魅力化です。地元の生徒が「行きたい」、保護者が「行かせたい」、地域も「活かしたい」と思う魅力づくりです。

わが町には、本気で接してくれる地域の大人がいることを生徒たちは実感しています。昨年の卒業生で現在道内の大学で学んでいる札幌出身の生徒から先日連絡がありました。大学卒業後は苫前町で働きたいと思っており、その目標に向けて今学んでいるとのこと。



小中学生、またその保護者の皆様が、都市部や近隣校に求めているニーズを把握し、子ども達の自己実現に向け学校と地域は何ができるか。皆様のお力をお借りしたいと教職員全員で決意を新たにしています。

文・写真：苫前商業高校地域連携委員：瀧川 直子

巧みな話術で会場を笑顔に ～とままえ落語会～

2月6日(月)とままえ舞台芸術サポートが主催となり、とままえ落語会が開催され、約90名が鑑賞した。今年の出演は、例年とままえ落語会ではお馴染みとなった柳家さん喬師匠。そして自身の田んぼを持ち、農業の講談で高座をかけるという講談師の宝井琴梅さんの2名。

演目は、さん喬師匠による「抜け雀」と「寝床」、宝井さんは「鈴木久三郎鯉の御意見」と「よもすがら検行」の落語2席、講談2本が披露された。二人の芸に引き込まれた観客は、寄席の雰囲気味わっていた。



退任駐在員へ感謝状を贈呈



2月8日(水)令和4年をもって駐在員を退任され、2年以上にわたり務めてこられた3名へ、役場町長室にて福士町長から感謝状の贈呈が行われた。今回感謝状を授与されたのは、古丹別地区駐在員として勤務された渡部一男さん、力屋地区駐在員として勤務された瀬戸詔隆さんと長島地区駐在員として勤務された丹羽武美さんの3名。駐在員として長く活躍してきたことに対し渡部さんは「楽しいことも辛いことも多々あったが、皆様方の支えがあったからこそ、様々な足跡を残しながら、長く続けることができた」と語っていた。

ストレスって何？

ストレスは身体やこころに悪いというイメージがありませんか？身体に良い刺激も含めて生活の中の、身の回りの物理的な環境（温度・音など）、社会的・精神的要因（人間関係・出来事など）、生物学的要因（病気・ケガ・疲労など）がストレス要因となり、それらの要因で生体に生じる変化のことを「ストレス」といいます。人間にとって必要な生体反応のためそれ自体は悪いことではありません。ただし、こころにも負担がかかるストレス要因を長く感じ取っていると、やがて交感神経（活動モード）が緊張し続けて、副交感神経（休息モード）とのバランスがとれなくなり、休息がとりにくくなります。そうなる、「こころや身体に「疲れた」というサインが出てくるようになります。このサインは人によってさまざまですが、大きく分けると「身体の変化」「こころの変化」「行動の変化」として現れます。

身体の変化

交感神経（活動モード）が働き続け、副交感神経（休息モード）の働きが弱くなりま

す。食欲低下、頭痛、動悸、めまい、寝付きが悪くなる等のほかに、持病のアレルギーが悪化することもあります。検査をしても原因のわからない、つらい身体症状がある場合はこころの症状もあるかもしれません。

行動の変化

態度や行動の変化は、周りの人が目にするのでできて気が付きやすい部分です。

□数が少ない、もめ事が多い、集中力・意欲の低下、遅刻・休みが増える、ミスが多い、飲酒量が増える、過食、生活時間が不規則になります。これらの変化は、気づいて「ちょっと疲れているだけ」と思えることが多くあります。生活習慣や自分の考え方の癖を見直しましよう。それでも眠れなかつたり、やる気が起きなかつたり、すぐに疲れて

しまつといった不安な状態が数週間も消えないことが続くときは、近くの話しやすい人、友人、家族に話してみましよう。

こころの変化

身体・行動に変化を感じている際には、こころにも変化が生じている場合があります。かかりつけ医または精神科医への相談やこころの専門家もいますので、一人で解決しようと頑張ることなく、専門の相談機関を活用しましよう。

また、こころの病気は子どもにも起きることがあり、友人関係や学習、家庭の悩みが要因になることがあります。

「おこりっぽくイライラしている」「過食」「過眠」という変化が見られやすいという特徴があります。気持ちや症状

を説明することが難しいため、体調や行動の変化を周りの大人が早く気づくこと、信頼できる大人の存在が大切です。家族がスクールカウンセラーに相談することも対応の一つになります。

周囲に困っている人はいませんか

自分から不調やつらさを打ち明けるのはなかなか難しいことですが、近くの人がちよつと声をかけることで救いになることがあります。当事者のプライバシーに十分配慮した上で「あなたのことを気にかけている・心配している」という気持ちで伝わるように、次の言葉を参考にしてみましよう。

「元気がないけど無理していない？」「最近、眠れてい

る？」「大丈夫？疲れているんじゃない？」「よかつたら、いつでも話をきくよ」

また、家族や同僚から、受診したのに体調が悪くてなかなかよくなないと打ち明けられた場合、違う病院を勧める前に通院している医師に相談することを勧めましよう。身体の病気でも、こころの病気でも専門医の受診を勧められる場合があります。

すでに精神科や神経内科の処方を受けて内服している場合、精神疾患の治療薬は2、3日で効き目が現れず、最初の1、2週間は副作用も出やすいので飲みたくなくなる人もいます。治療薬の効果は6から8週後に判定されることが多いので、この間は中断せずに服用を続ける必要があります。症状がづらい場合は、定期受診を待たずに受診するよう勧めてください。また、こころの症状は軽いうちに治療を始められる方が、その後の回復が早くなるデータがあります。こころの症状で困っている人には、早めの受診を勧めましよう。

■こころの健康相談統一ダイヤル 0570-064-556 (全国共通ダイヤル)

■チャイルドライン：18歳までの方専用0120-99-7777 (毎日午後4時から午後9時まで)

■よりそいホットライン：生活上の一般的な悩み (生活困窮等) 0120-279-3338 (24時間対応)

■留萌保健所0164-42-8327(平日8時45分～17時30分)

■苫前町役場保健福祉課保健係 0164-64-2215

(平日8時30分～17時15分)

要支援・要介護認定申請の手続きと介護サービスの利用について

介護保険制度とは、生活に何らかの支援や介護が必要になった場合、自立した生活を営むことを目的として活用する制度です。

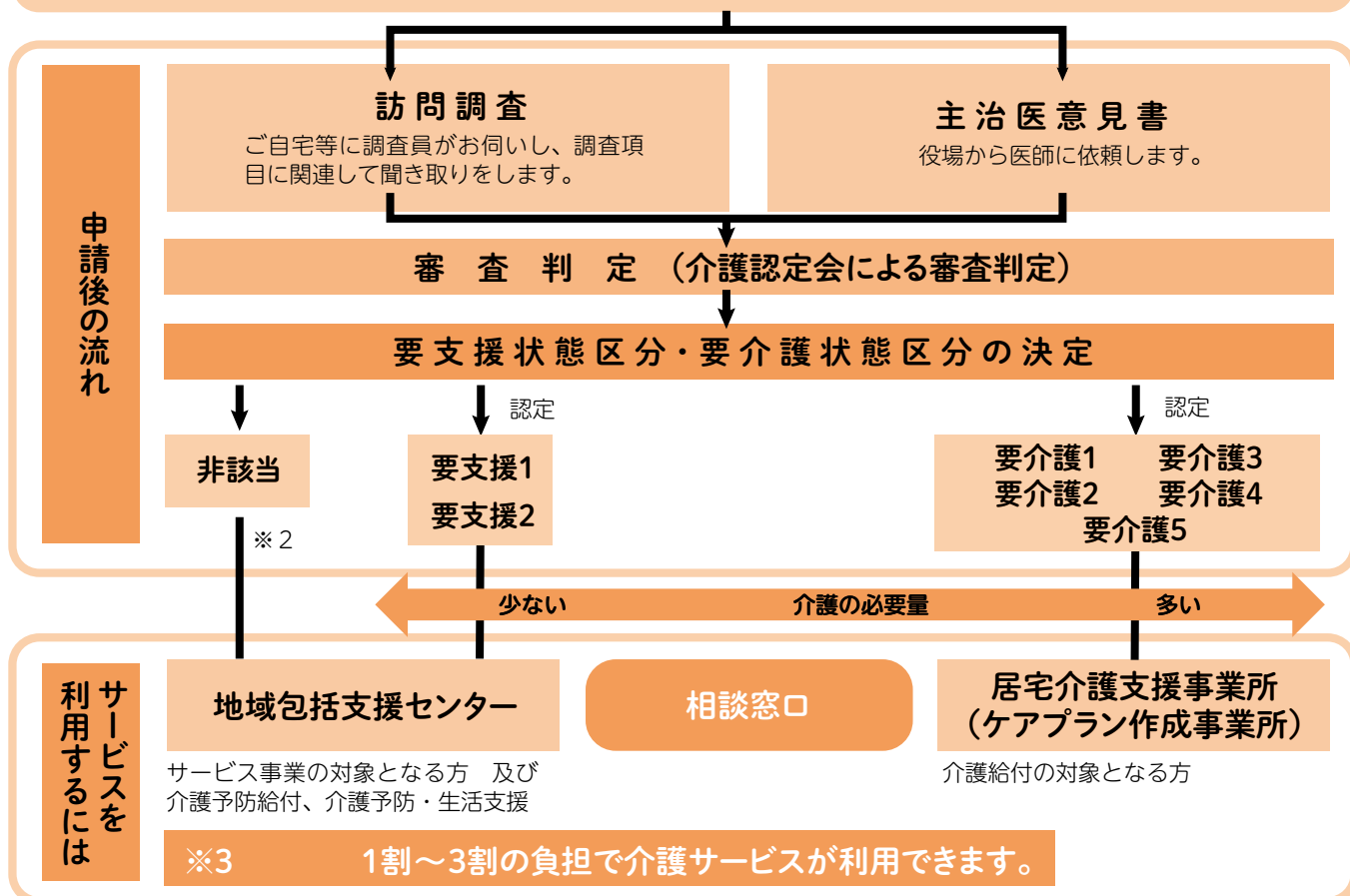
介護保険サービスを利用したいという場合、役場へ申請して要支援・要介護認定を受ける必要がありますので、申請の流れをご紹介します。

利用者（被保険者）

役場(保健福祉課)の窓口

要支援・要介護認定申請

- 居宅介護支援事業所や介護保険施設、または地域包括支援センター（※1）に代行申請してもらうことも可能です。
- 要支援認定及び要介護認定には、有効期間があります。介護保険のサービスを利用している方は、有効期限が切れる前に更新手続きが必要です（サービスを利用する予定のない方は、更新手続きは不要です。）
更新の申請は、有効期間満了日60日前から行うことができます。
更新認定の有効期間は状態によって異なりますが、最長で48か月です。



※1 地域包括支援センターとは、介護・医療・保健・福祉などの側面から支援を行う高齢者のための相談窓口であり、役場に設置しています。

※2 要支援・要介護認定の結果「非該当」となった場合でも、身体状況によっては「事業対象者」として、介護予防・生活支援サービス事業が利用できる場合がありますので、サービスが必要な方は地域包括支援センターにご相談ください。

※3 一定以上の所得のある方は自己負担が2割または3割になります。

お問い合わせ ☎ 苫前町保健福祉課【電話】0164-64-2215

国民年金保険料がスマートフォンアプリで納付できるようになりました

令和5年2月20日
利用開始

マイプランを
しっかりと

国民年金

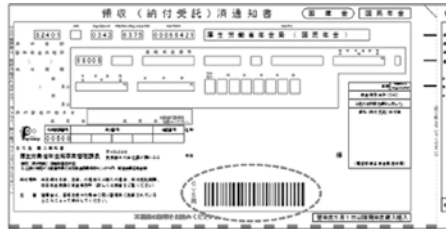


国民年金保険料について、令和5年2月20日から現金、口座振替、クレジットカード、Pay-easy等による納付に加え、新たにスマートフォンアプリを使用した電子（キャッシュレス）決済での納付が利用できるようになりました。

スマホ決済は、対応する決済アプリをスマートフォン等の端末にインストールしたうえで、端末のカメラ機能を使用し、納付書に印字されたバーコードを読み取ることで、その場で納付することができるサービスです。

ご利用に必要なもの

- ①納付書
- ②スマートフォン
- ③決済アプリ



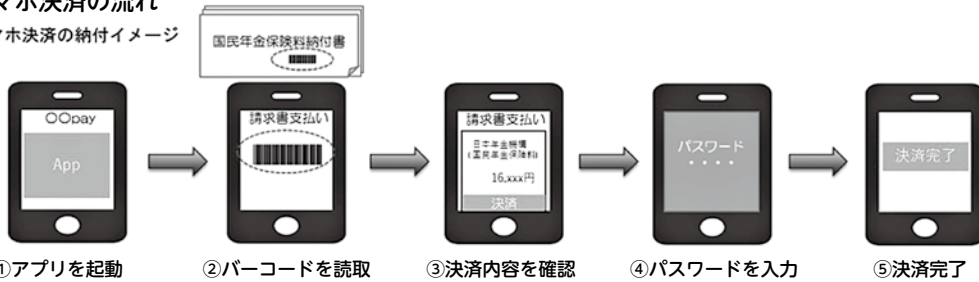
■対象決済アプリ（五十音順）

- ・auPAY
- ・d払い
- ・PayB (PayBと連携している各金融機関が提供する決済アプリを含む)
- ・PayPay



■スマホ決済の流れ

■スマホ決済の納付イメージ



※バーコードが印字されない納付書(30万円を超える金額の納付書等)については、ご利用いただけません。
※各決済アプリの使用方法については、ご利用の決済事業者にお問合せください。

お問合せ先

留萌年金事務所
☎0164-43-7211
苫前町役場住民生活課
☎0164-64-2213

令和4年救急出動概況

令和4年1月1日～12月31日

ファイヤー通信

令和4年の町内出動件数は123件。前年と比較すると13件増加。また、医療機関への搬送人員は120人、前年と比較し16人増加となりました。搬送した年齢別の内訳は、65歳以上の高齢者99人で全体の約83%を占めています。

□事故種別出動・搬送人員

事故種別	出動件数(件)	搬送人員(人)
火災	0	0
交通	6	7
労働災害	0	0
一般負傷	18	16
水難	0	0
自損行為	0	0
急病	88	86
転院搬送	10	10
その他	1	1
合計	123件	120人

□医療機関別搬送人員

搬送医療機関名	搬送人員
道立羽幌病院	111
留萌市立病院	7
留萌セントラルクリニック	1
旭川赤十字病院	1
合計	120

また、搬送医療機関は道立羽幌病院が最も多く、全体の約92%を占めますが、病状により留萌市立病院への搬送や緊急度の高い場合はDrへリ搬送も判断しています。

“救える命を救うため”

救急車の適正利用にご協力ください。

■消防署では、救急講習会の受講者を募集しています。

受講を希望される方は、下記の電話番号までご連絡ください。

火事・救急は119番!

北留萌消防組合消防署 苫前支署 ☎ 64-2321
古丹別支署 ☎ 65-4119



ほほえみ



社会福祉法人 苫前町社会福祉協議会 苫前郡苫前町字旭37番地の1 苫前地区コミュニティセンター内

TEL 0164-64-2387 FAX 0164-64-9090 ホームページ <https://www.protech-web.co.jp/homepage/tomamae>



■町老連新年交流会

1月24日、苫前町老人クラブ連合会主催で新年交流会を開催しました。例年行っていた「うたごえ喫茶」から名前を変えて、3年振りの開催となりましたが、45名の参加がありました。

ゲストにレクサポ・マツハシの松橋秀和さんをお迎えして、昔懐かしい歌や童謡の演奏、音楽に合わせて体を動かす歌体操を行っていただきました。一緒に歌っている参加者も多く「久しぶりにみんなで歌って楽しかった」という声を多く聞くことができました。

■福祉体験学習が行われました



1月31日、苫前小学校（熊倉一弘校長）3年生の福祉体験学習（地域学校協働活動）を実施しました。社協職員及び町公民館職員が講師役となり、10名の児童は4つのグループに分かれて車いす体験に取り組み、基本的な操作方法、乗降方法を学んだ後、多目的トイレや水飲み場、自分たちの教室などで普段の生活との違いを疑似体験しました。

学習後の児童からは、「車いすに乗っている人は楽だと思っていたが、想像以上に大変だった」「難しかった」といった感想を多く聞くことができました。



■除雪ボランティア活動

2月4日、古丹別中学校（西條直志校長）の除雪ボランティア活動が行われました。校内でチラシにて周知し、生徒と教職員13名がボランティアに参加し、町営住宅に住む高齢者宅の除雪を行い、高齢者の助けとなりました。

2月5日、苫前消防団の定期訓練に併せて、苫前地区の高齢者宅を対象に避難経路確保を目的とした除雪ボランティアが行われました。実際に1人では避難が困難な方も多く、災害へ備えることができました。

2月22日、苫前商業高校（佐藤恵一校長）の除雪ボランティア活動が行われました。恒例となった同校の活動ですが、応援参加として苫前駐在所の目黒所長、古丹別駐在所の竹沢巡査部長と一緒に活動しました。

25人の生徒は3グループに分かれ、事前に社協で調整した個人宅1軒と北星団地2軒の除雪箇所へ向かい、先生方やボランティアの方々と一緒に除雪作業を行いました。住宅の横や裏手、窓付近の雪を取り除き、高齢者の皆さんの冬期間の生活の安心に大きな助けとなりました。

■第6回ふれあい倶楽部を実施しました

2月21日、令和4年度最終回となる第6回目のふれあい倶楽部を開催しました。



今年度最多52名の参加で、午前中は西川加代子さんを講師に迎え「お雛様のフラワーアレンジメント」づくりを楽しみ、午後からは「ボウリング大会」を行いました。久々の実施となった「ボウリング大会」では「いい運動になった」「久しぶりに汗をかいた」などといった声が聞かれ、冬場のいい運動になりました。

次回のふれあい倶楽部は、苫前町公民館からとままえ温泉ふわっとへ会場を移し、4月26日の開催で「創作活動（樹脂粘土）」と「ラダーゲッター」を行う予定ですので、皆様のご参加をお待ちしております。

■赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金の結果について

令和4年10月から取り組んでまいりました「赤い羽根共同募金」と12月に実施した「歳末たすけあい運動」に、町民の皆様から多くの募金をお寄せいただきました。ご協力いただいた皆様に、改めて感謝申し上げます。

募金は、北海道共同募金会を通じて福祉施設・福祉団体等の支援のために活用されますが、その多くは町内に還元されています。なお、令和5年度の町内の助成事業の公募は既に終了し、北海道共同募金会へ申請中です。



◎赤い羽根共同募金運動

区分	実績額(円)
戸別募金(町内会)	663,800
法人募金	208,407
学校募金	40,920
職域募金	5,965
興行募金	520
グッズ頒布金等	119,635
募金総額	1,039,247

◎歳末たすけあい運動

区分	実績額(円)
戸別募金(町内会)	327,600
法人募金	61,057
学校募金	6,346
職域募金	0
イベント募金	7,811
その他の募金	1,000
募金総額	403,814

■団体会員を募集しています！

社協が事務局を受託している下記の団体では、随時会員を募集しています。ご興味をいただけましたら、お気軽にお問い合わせください。

◎老人クラブ

町内の各地区に老人クラブがあり、それぞれ特色のある活動をされています。加入可能な年齢も、各クラブで違いがあります。社協では、苫前町老人クラブ連合会の事務局を担っていますので、お住まいの地区の老人クラブ活動について、紹介させていただきます。

会費は各クラブにより異なり、免除制度があるクラブもあります。

◎苫前町身体障がい者福祉協会

身体に障がいをお持ちの方、その保護者の方や介護者の方を会員としています。また、障がいをお持ちでない方でも、会の趣旨に賛同いただける場合は、賛助会員として加入することができます。

会員の親睦を目的に、さくらまつりでのお花見や、くだもの狩りなどの行事を行っています。

会費(年額)は、正会員1,500円、賛助会員1,000円です。

◎苫前町遺族会

戦没者の遺族を会員としています。また、会の趣旨に賛同いただける場合も、賛助会員として加入することができます。

会員の親睦と戦没者の慰霊を目的に、招魂祭の開催や、北海道護国神社への参拝などの行事を行っています。

会費(年額)は、正会員3,000円、賛助会員1,000円です。

■ボランティア活動をしている皆様方へのお知らせ

苫前町ボランティアセンターでは、町内でボランティア活動をしている団体や個人の皆様を支援するため、当センターへの登録をお願いしています。

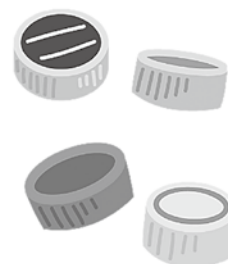
登録は随時受け付けていますが、年度ごとの登録としていますので、既に登録いただいている方々は、3月25日までに更新の手続きをお願いします。

当センターに登録いただけると、一部の団体を除きボランティア活動保険に負担なしで加入できますので、ご登録されていない方はこの機会にご検討いただき、事務局までお気軽にお問い合わせください。

■ペットボトルキャップ収集受付終了のお知らせ

社協では、ボランティア活動の推進を図るため、ペットボトルキャップの収集を実施していますが、町内でプラスチックごみとして適切にリサイクルされていることから、令和4年度をもって終了します。令和5年3月までは収集しますが、4月以降はプラスチックごみとして出させていただきますようお願いいたします。

なお、リングプルについては、引き続き収集していますので、ご協力をお願いいたします。



スポーツ安全保険のお知らせ（令和5年度分）

スポーツ安全保険は、スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などを行う町内の団体に所属している子どもや大人を対象とし、団体活動中や活動のための経路往復中に起きた傷害事故・損害賠償事故を補償する制度です。随時加入受付を行っておりますので手続きをお願いします。

○保険期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

※加入手続き日の翌日から有効

○年間掛金

加入区分：子ども(中学生以下、団体活動のみ)	800円
子どもワイド（個人活動も対象）	1,450円
大人のスポーツ活動（64歳以下）	1,850円
（65歳以上）	1,200円
大人（文化・ボランティア・地域活動等）	800円
大人ワイド（個人活動も対象）	
（64歳以下）	4,850円
（65歳以上）	5,000円

◇上記掛金の他、振込手数料を負担していただきます。

掛金の振込金額	50,000円未満	140円
	50,000円以上	360円

※苫前町公民館及び苫前町役場（2階子ども教育課）で随時受付しています。



小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険®

苫前町公民館講座の紹介

苫前町教育委員会では、様々な講座を開催しています。今年度、これまで開催した講座の一部を紹介します。講座実施のご相談も随時受け付けておりますので、お気軽に苫前町公民館へご相談ください。

【講座名／講師名】

<成人向け>

とままえ学び塾（第2回）～一次産業（漁業）を知るの巻～／inaka BLUE 代表 小笠原 宏一 氏

とままえ学び塾（第1回）～一次産業（農業）を知るの巻～／中嶋 和浩 氏

とままえ歴史探検～苫前町の宝から歴史を探る～／苫前町郷土史研究会 会長 伊藤 通康 氏

『睡眠』と『健康』の知恵袋／明治安田生命保険相互会社 旭川支社 小倉 雄一郎 氏 ほか

もふもふリース作り／ビバアルパカ牧場 本間 香 氏

鮭トバ作り／磯崎 功 氏

よくあがる凧作り／能登 忠 氏



『睡眠』と『健康』の知恵袋



冬休み理科実験教室

<親子・少年向け>

ヤクルト出前講座「乳酸菌のお話と調理教室」／株式会社ヤクルト北北海道 小野寺 恵 氏

木育ひろば／沼田町地域おこし協力隊 大竹 将太 氏

木育ひろば／長島 弘幸 氏、大滝 英治 氏、留萌振興局森林室木育推進チーム 藤吉 浩幸 氏 ほか

木育ひろば／大滝 英治 氏、留萌教育局森林室木育推進チーム 藤吉 浩幸 氏 ほか

冬休み理科実験教室／北海道教育庁留萌教育局教育支援課社会教育指導班主査 高橋 枝里子 氏

チャレンジデー 2023 5月31日（水）開催!!

～あなたの学びを応援します～

苫前町公民館

☎ 65-4076 FAX 65-3220

E-mail:shakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

地域社会貢献事業

まちの施設を整備していただきました

カンガルースクール「雪あそび」の雪集め及びすべり台づくり

力屋九重線外道単局改修工事（冬）を実施の渡部工業株式会社（渡部和人代表取締役）が1月中旬からカンガルースクール「雪あそび」に利用するすべり台用の雪集め作業を地域社会貢献事業として実施しました。
ありがとうございました。



古丹別大規模特定河川工事2工区を実施の橋場・白鳥経常建設共同企業体が1月26日（木）～27日（金）にカンガルースクール「雪あそび」に利用するすべり台の製作を地域社会貢献事業として実施しました。
ありがとうございました。

町営住宅川添団地における除雪

苫前建設工業株式会社（寺島登久雄代表取締役）・協和建設株式会社（丹羽丈夫代表取締役）・株式会社大川重機（工藤典緒代表取締役）が2月10日（金）に町営住宅川添団地の高齢者向け住宅の除雪を地域社会貢献事業として実施しました。
ありがとうございました。



町役場の除雪作業及び滑り止め材の寄贈

地崎道路株式会社北海道支店（高橋勝之取締役支店長）が2月8日（水）に町役場の除雪作業及び滑り止め材の寄贈を地域社会貢献事業として実施しました。
ありがとうございました。



古丹別バスターミナル 屋根の雪下ろし作業

力屋九重線外道単局改修工事（冬）を実施の渡部工業株式会社（渡部和人代表取締役）が1月18日（水）に古丹別バスターミナルの屋根の雪下ろし作業を地域社会貢献事業として実施しました。
ありがとうございました。



イベントカレンダー

3月→4月

日	月	火	水	木	金	土
	3月					
	20	21	22	23	24 認定古丹別 こども園 卒園式	25 認定苫前こども園 卒園式
26	27	28	29	30	31	4月 1
2	3 認定苫前こども園 入園式 認定古丹別こども園 卒園式	4	5	6	7 古丹別小学校入学式 苫前小学校入学式	8
9 北海道知事・北海道議会議員選挙 投開票日	10	11 苫前中学校入学式	12	13	14	15 胃・肺・大腸がん検診 (苫前地区コミセン) 完全予約制
16 胃・肺・大腸がん検診(公民館) 完全予約制	17	18	19	20	21	22
23 苫前町長・苫前町議会議員選挙 投開票日	24	25	26	27	28	29

※日程は変更となることがありますので、予めご確認ください。

第20回統一地方選挙立候補予定者事前説明会の開催について

令和5年4月に統一地方選挙が執行されることに伴い、苫前町長選挙及び苫前町議会議員選挙の立候補予定者事前説明会が行われます。各選挙への立候補を予定している方はご出席ください。

日時：3月27日（月）午後1時30分～

場所：苫前町役場庁舎2階 大会議室

対象：苫前町長、苫前町議会議員選挙の立候補予定者
立候補予定者と共に選挙運動に従事される方

※事前説明会への出席を希望の方は、苫前町選挙管理委員会事務局まで事前の申込をお願いします。

※事前説明会への出席については、1候補者につき2名までとさせていただきます。

お問合せ先：苫前町選挙管理委員会 電話：64-2211

きらりサイクル工房（羽幌町外2町村衛生施設組合）からのお知らせ

資源ごみ（布類）の受入停止について

現在、偶数月に資源ごみとして収集している「布類」につきまして、燃料高騰等に伴いリサイクル業者の引き取りが困難になったことから、当面の間「資源ごみ（布類）」の受け入れを停止させていただきます。

つきましては、不要となった布類は「一般ごみ」として出していただくか、リサイクルショップまたはフリーマーケット等をご活用願いますようよろしくお願い申し上げます。

受入停止年月日 令和5年4月1日～当面の間

※今後、資源ごみ（布類）の受け入れが再開される際は、改めて事前に回覧等で周知いたしますので、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。

【お問合せ先】 住民生活課環境生活係 電話：64-2213

ごみの分別の仕方については、配布している「分別収集マニュアル」で確認いただくか、住民生活課環境生活係までお問合せください。なお、「分別収集マニュアル」を紛失してしまった場合は、役場又は古丹別支所で配布していますので、住民生活課環境生活係までご連絡ください。

自動車の住所変更はお済みですか？

自動車税種別額は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

■住所や所有者が変わったときは、運輸支局で変更登録をしてください。

次の場合は、運輸支局で登録手続きが必要です。

- ・引っ越しで住所が変わったとき（変更登録）・自動車の売買を行ったとき（移転登録）
- ・自動車を処分したとき（抹消登録）

→よくある納税通知書が届かない場合

引っ越しして、住民票の住所変更だけ行った（自動車登録住所は変更されません）

郵便局の転送期間が切れている。（転送期間は、一年間です）

令和5年度の自動車税種別割納税通知書を確実にお届けするため、3月中に手続きをお願いします。

■変更登録が間に合わないときは・・・

道税ホームページの「自動車税種別割住所変更手続」から納税通知書の送付先の変更をしてください。

北海道 自動車税 住所変更

検索

お問合せ先

札幌道税事務所自動車税部 電話：011-746-1190

3月は滞納整理強化月間です

今月、留萌振興局では給与・預金調査、その他財産の差押を強化します。

道税に未納がある方は早急に納付をお願いいたします。

道税の納付について相談がある方は下記にご連絡ください。

お問合せ先

留萌振興局税務課納税係 電話：0164-42-8418

とまおくんチョコが届きました。

町イメージキャラクターである「くまだとまお」くん宛に道内4名、道外3名の計7名からバレンタインチョコが届きました。



今の職場に所属したまま働ける予備自衛官補

予備自衛官補とは…

予備自衛官は普段はそれぞれの職業に従事しながら、予備自衛官として必要な知識・技能を維持するため定期的な訓練を受け、有事の際には自衛官となって後方の警備や支援、または国民の保護のための措置などを行います。

- 受付期間 1月10日～4月6日
- 試験日 4月15日～16日のいずれか1日
- 採用対象
自衛官未経験者（自衛官であった期間が1年未満のものも含む）
【一般】18歳～34歳未満 【技能】18歳以上・国家資格等を有するもの



詳しくは
こちらから

令和5年度第1回北海道警察官採用試験について

令和5年度第1回北海道警察官採用試験を実施します！

北海道警察は仕事のやりがいはもちろん、私生活の充実も大切にする組織です。

- 受付期間 3月1日（水）～3月31日（金）午後5時30分まで
- 受験資格（年齢）
平成3年4月2日～平成18年4月1日までに生まれた者
（令和6年4月1日現在で18歳以上33歳未満）
※その他詳細は、北海道警察本部ホームページをご覧ください。

警察官募集中！



2023年度労働基準監督官採用試験について

- 1.インターネット受付期間
2023年3月1日（水）～3月20日（月）
- 2.受験資格
平成5年4月2日～平成14年4月1日生まれの者
- 3.お問合せ先
法華堂労働局総務部総務課人事第一係
電話：011-709-2311
最寄りの各労働基準監督署（支署）

財務専門官採用試験のお知らせ

- 1.受験申込受付期間
令和5年3月1日～3月20日まで
- 2.受験資格
平成5年4月2日～平成14年4月1日
生まれの者
- 3.お問合せ先
財務省北海道財務局人事課人事係
電話：011-709-2311

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は 受付
4月：4月27日(木) 13時～16時45分

大変混み合いますので、なるべく事前の電話予約をお願いいたします。
不明な点がありましたら電話でお気軽におたずねください。

管理栄養士による
「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」
内科の予約診療です

3月：3月15日(水)
午前・午後とも予約制です。
ご希望の方は電話でお気軽におたずねください。

毎月、管理栄養士が対応します。
医師の診察があります。



J A北海道厚生連 苫前厚生クリニック (☎65-3535)

風力発電の 令和5年2月分の実績
売電状況 供給電力量 499,550kWh
(町営風車「風来望」) 9,891,090円

苫前町の交通事故情報 発生件数 死者数 負傷者数
令和5年2月の事故状況 0件
交通事故死ゼロ日数は 2月28日現在で596日

氏名	年齢	死亡日	住所
加納 信一	77	2月15日	古丹別
千代谷 安子	84	2月15日	苫前
水谷 スエ子	95	2月11日	旭
千代谷 由夫	85	2月10日	苫前
花井 勉三	81	2月7日	旭
齊藤 能正	98	1月20日	古丹別
高橋 結陽 (長男)	1/26	1/26	苫前

戸籍の小箱
ご成長をお祈り申し上げます

○香老園(香川老人会)へ
香川 伊藤 幸弘 様

ご厚志に感謝します

小学生ギャラリー

小学生ギャラリー

小学生ギャラリー

小学生ギャラリー

『ピースしている自分』

4年 花井優来里さん



手のほり方がむずかしかったけど、ほる向きに気を付けて、ほりすぎないようにしました。

『笑っている自分』

4年 小澤唯乃さん

目や手など、細かいところをほるのがむずかしかったけど、特に手をていねいにほることができました。



『ピースしている自分』

4年 平井みちるさん



顔のほる方向に気を付けてほりました。あまり深く掘りすぎないようにできました。

『花畑』

5年 上田 茉奈さん

写真の周りを考えて描きました。左の空を描くのを頑張りました。



『朝日と夕日』

5年 鍛冶澤佳奈さん

上の方が朝日で、下の方が夕日をイメージしました。工夫したところは腕を描いたり、きらきらさせたり色を変えたところです。



『ジンベエザメの親子』

5年 宮本 氷紗さん

ビー玉を転がして海を表すことと、ジンベエザメを描くのを頑張りました。



『形と色の川』

6年 秋山美結さん

いろいろな形と模様を重ねて、きれいに見えるようにしたところや、カラフルな色を使って、模様が目立つようにしたところを見てください。



『三色の魚達』

6年 助石 愛梨さん

三色の色が分かれるようにおしゃれな感じにしました。個性的な色づかいになるように、三つに切断して刷りました。



『ボールの世界』

6年 丹羽 菜月さん

工夫したところは、躍動感が出るように、ボールをちょっとずらして重ねたところです。ボールが際立つように明るい色で刷りました。



新型コロナウイルス感染防止にご協力をお願いします。 『新しい生活様式』の実践をお願いします！

ご自身の体調や症状に不安がある場合は、次の窓口にご相談ください。

「北海道スタイル」
はじめよう



手を洗おう



咳エチケット



換気をしよう



3つの「密」をさげよう



いまは、きよりをとって



テイクアウトやデリバリーも

	電話番号	開設時間
○厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター	0120-761-770 (フリーダイヤル)	平日 8:30~17:15
帰国者・接触者相談センター		
○北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター	0120-501-507 (フリーダイヤル)	24時間 (年中無休)
○留萌保健所	0164-42-8327	平日 8:45~17:30
○厚生労働省電話相談窓口	0120-565-653 (フリーダイヤル)	9:00~21:00 (土日祝も含む)